

# 加茂から世界へ 2

## 外国の子どもとの日本語での交流

島根県大原郡加茂町立加茂小学校

若 槻 徹

99年度加茂小学校 6年 2組の実践（梶谷朋子教諭と共同で実践）

### 1. 日本語での交流はできないか

英語という言葉の壁がない日本語での交流が海外とできないか考えて実践した例を以下に紹介する。まず、考えたのは、海外の日本人学校の子もたちとのメール交換。日本人同士ではあるが、直接日本語でのメール交換を通して、相手の住んでいる国の文化や生活の様子を知ることができたり、日本の様子を紹介してあげたりすることで双方にメリットのある活動になると考えた。

日本人学校は相手探しが大変

海外日本人学校に対しての交流希望は多いようで、相手校を見つけるのはなかなか大変であった。日本人学校との交流のMLでお願いしたり、交流を紹介しているページの掲示板を利用したり、日本人学校経験者の先生に紹介してもらうなどして交流してくださる数校の相手を見つけることができた。

日本語で交流できる外国の小学生がいた！

オーストラリアから小学生同士で日本語の文通をしてくれる相手を探しているという情報があるMLで知り、早速相手の先生へ連絡をした。現地の小学校で「日本語」の学習している子どもたちが、学習の一環として手紙による文通を希望するというものだった。担当の先生は日本人の方でメール交換は日本語でOKであった。子どもたち同士の交流は、インターネットではなく、手紙という実物での交流ではあったが、貴重な交流相手が見つかった。

日本語で交流できる外国の大学生も！

町の国際交流員さんから日本語専攻のアメリカの大学生（自分の出身大学の後輩）の話聞き、日本語での交流ができそうだということで担当の教授にEメールで直接依頼をして承諾を得、数名の大学生の交流相手が見つかった。日本語でのEメール交換や掲示板での交流ができることになった。

## 2. 単元のねらい

外国人や外国に住んでいる日本人と交流する活動を通して、外国や日本に関心を持つことができる。

自分なりに工夫して、交流する相手に思いを伝えることができる。

パソコンなどの機器を使い、情報収集や情報発信に活用することができる。

## 3. 活動の流れ (単元構想)

### 1 外国のことを知る

- ・ 国際交流員さんや校内の先生方に旅行した国の話を聞こう
- ・ 外国の人と交流する方法を知ろう

### 2 交流する相手を決めよう

- ・ 今後の活動について計画しよう
- ・ 相手はどんな人かな? ・相手の国のことが知りたいな
- ・ 日本や加茂町のことを紹介したいな

### 3 外国の人と交流しよう

- ・ 自己紹介をしたり、相手に質問をしたりしてみよう
- ・ 相手の国について調べてみよう ・日本の紹介の仕方を考えよう

内容

国の様子 服装 観光地 食べ物  
スポーツ 学校 遊び 歴史 言葉  
など

方法

本 パンフレット ビデオ 国際  
交流員さんに聞くインターネット  
写真 デジタルカメラ等



オーストラリアの人との交流

### 4 調べたことや紹介したいことを手紙やメールに書いて送ろう

### 5 交流したことや記録を CDに残そう

## 4. 実際の様子

### 日本人学校とのメール交換

こんにちは!! 私の名前は、 です。私の通っている学校は、加茂町の加茂小学校という所です。今は、12歳(6年生)あなたは今何歳ですか?教えてください。加茂は、緑が多いきれいな町です。

私達は、ドー八日本人学校小学部5・6年生です。合わせて、5名しかいませんが、みんな仲良く元気に勉強や運動に頑張っています。(^^)ドー八は17日に10ヶ月ぶりの雨が降りました。今でも日中は、20度位の気温になります。加茂小では、雪が降りましたか?(^^)ドー八で雪を見るのは、テレビだけです。

僕は です。オランダ語はどのような言葉ですか。知りたいな。あとオランダの代表的な食べ物、どのような物がありますか。僕の住んでいる加茂町のことを話します。加茂町では銅鑼がでました。特産物はお茶とぶどうです。

オランダでは、冬になると、運河がこおります。運河がこおると、みんな外へ出てきて運河の上でスケートをして遊びます。ただし、あんまり人が遊んでいない場合は、危険なので遊ばない方が良いでしょう。なぜかと言うと氷がわれて落ちる恐れがあるからです。夏は、夜11時頃日が沈むけど冬は1日中暗いよ。

### アメリカ大学生との交流

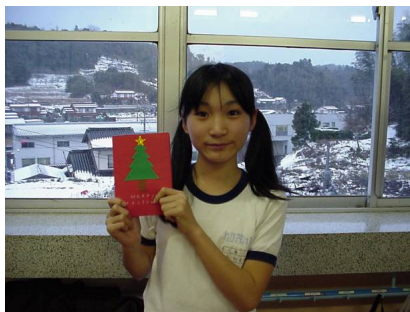
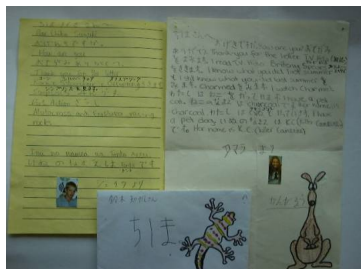
こんにちは、さん。私の名前はモーリです。私が子供の時、アメリカのメジャーリーグの事分かりましたけど、今忘れちゃったけど、新聞を読んで、メジャーリーグの事を教えてあげます。どんな食べ物が好きですか。日本の食べ物が好きです。この冬の休み日本に行って、よくなべを食べました。おしかったです。どこに住んでいますか。私の大学は・・・

スミスさんこんにちは、お返事ありがとうございました。「だんだん」は「ありがとう」ですが、他に夕方の挨拶で、「ばんじまして」という挨拶もあります。あと、出雲独特の言い方もあります。たとえば「さしすせそ」も、かなりなまっています。それではこの辺で・・・ ヨリ

### こま回しを紹介するホームページ



## オーストラリアとの手紙のやりとり



### 5. 子どもの感想

- ・オーストラリアの人の手紙から、日本語を一生懸命書いてくれたことが伝わってきて、うれしかった。手紙の中の絵や切り抜きが日本とは違ってびっくりした。日本語と英語と並べて書いてあったのは勉強になった。
- ・はじめは相手の国がどこにあるのか、どんな国なのかも分からなかったけど、交流をして、相手の国のことが分かって、相手の国が近くに感じた。
- ・交流しているうちに日本のことや加茂のことを教えてあげたいことがふえてきて、楽しくなってきた。なかなか返事が来なくて待ち遠しかった。
- ・自分たちでいろいろ考えながら日本の食べ物や着物などをデジカメでとって、パソコンでまとめるのが楽しかった。パソコンを使ってもっと交流したい。

#### (6) まとめ

子どもたちは、交流する内容を工夫しながら取り組み、日本や加茂のことを紹介するなど、意欲的に活動できた。日本語で交流できる相手（海外で日本語を学んでいる子どもたちや日本人学校の子どもたち）を選んだことで、言葉の抵抗がなく、スムーズに交流できた。また、パソコンやデジカメなどの機器に慣れる機会にもなった。しかし、相手を見つけたり、電子メールや手紙のやりとりをしたりするのに時間がかかり、短期間ではそれほど子どもたちの交流の深まりが見られなかった。長期間にわたって取り組んだ方がよかったかもしれない。